

世界のデング熱流行状況(更新 6)

2011年8月1日 ProMED 情報

(1)スリランカ

本年では7月の患者数が3,697名と最も多く、7月31日現在、今年の患者数の合計は13,975名となりました。また、死亡患者数は112名です。西部州が最も多く、コロンボ地区だけで患者数5,454名、死亡患者数51名です。

(2)シンガポール

7月25日、患者10名以上の集団感染が3カ所で報告されました。2カ所は住宅地域にあり、Serangoon Central/Lor Lew Lian で患者14名、Seletar Hills Drive/Jalan Ketumbit/Jalan Antoi/Jalan Keruing で患者11名の発生がありました。他の1カ所はウッドランド Woodlands 工業地帯の寮で患者22名です。

(3)フィリピン

パンパンガ Pampanga 州

中部ルソン地方で、今年1~7月に入り患者約5,000名が発生しました。そのうち20%の1,000名がパンパンガ州で、これまで20名が死亡しました。

コルディジェラ行政地域 Cordillera

7月16日現在、患者992名、死亡患者7名が報告されました。7名の死亡患者のうち最高齢は57才の女性で4名は15才以下です。昨年の同期の患者数1,725名に比べ46%減少しました。また本年は、死亡患者数も3名で昨年より減少しています。

カリंगा Kalinga 州

コルディジェラ行政地域にある同州では、6月最終週の疑い患者数は26名で、この週から患者数は増加し、7月は疑い患者90名、死亡患者1名となりました。

(4)カンボジア

7月25日現在、患者数は4,626名で、このうち23名の子供が死亡しました。保健省の責任者は、子供たちの多くは5才以下であると述べています。5~10月の雨季に流行しており、昨年の患者数は12,347名で、37名の子供が死亡しました。

(5)バハマ

同国保健省によると、7月26日までに確定診断された患者90名が、28日には195名と2日間で倍増しました。死亡患者はいません。

(6)パナマ

公式の発表によると、患者数1,608名(7月26日現在)で、出血熱疑い患者数は13名(7月31日現在)です。

(7)ブラジル

パラナ州ロンドリナ Londrina

7月25日現在、患者数は7,371名で、最悪の流行をみた2003年の7,352名を超えています。

アラゴアス州

7月27日現在、患者数7,923名で、昨年の同期と比較して81%の減少です。

サン・パウロ州リオ・クラロ Rio Claro

7月29日現在、患者数1,690名で、他に輸入例が9名です。